

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から2か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

テーマ：手

人体の一部である手はものをつかんだり、持ったりするだけでなく、話すこともできるし、遊ぶこともできます。手の不思議と手が生み出す「表現」を探してみましょう。

▶ リストの見方

No.	書名（あれば巻号） 著者名(出版者, 出版年)【調べものの部屋請求記号】	【 】の中は、調べものの部屋のどこにあるかを示す請求記号（日本十進分類法を使用）です。
-----	---	---

▶ 手は話す

1	手話通訳者になろう 木村晴美, 岡典栄 著（白水社, 2019）【369.2】	通訳は異なる言語をお互いの言語に変換し伝える仕事です。では手話通訳はなにをするのでしょうか？手話の特徴、通訳の役割などとともに、教育、医療、司法などで活躍する手話通訳者のインタビューを通して手話通訳の魅力を紹介します。
---	--	---

▶ 手は学ぶ

2	さわっておどろく!: 点字・点図がひらく世界(岩波ジュニア新書; 713) 広瀬浩二郎, 嶺重慎 著（岩波書店, 2012）【369.2】	6個の凸の点の組み合わせから仮名、数字、アルファベットを読み取ることができる「点字」、凸の点を組み合わせて描く「点図」。単純な点の組み合わせで無限の広がりや深さを表現できます。触覚がきりひらく豊かな感覚の世界を体験してみましょう。
---	--	---

▶ 手は遊ぶ

3	じゃんけん必勝法: 昔と今 稲葉茂勝 著（今人舎, 2018）【798】	じゃんけんと言えばグー・チョキ・パー。その形で勝敗を決めたり、順番やものごとを決めたりします。じゃんけんに勝つための方法はあるのでしょうか。じゃんけんのルーツ、昔と今のじゃんけん必勝法?!を取り上げています。
---	---	--

▶ 手は救う

4	ナイチンゲール: 戦場に命の光 新装版(講談社火の鳥伝記文庫; 6) 村岡花子 文, 丹地陽子 絵（講談社, 2017）【492.9】	フローレンス・ナイチンゲールは看護師たちを率いて戦場に向かい、傷ついたり、病に倒れた多くの兵士たちの手当てに尽力しました。ナイチンゲールは夜になると手にランプをかがけて病院の中を見回り、その姿は傷病兵たちの大きななぐさめとなったのです。
---	--	--

▶ 手は伝える

5	マナーとエチケットの文化史: 世界のあいさつと作法 ベサニー・パトリック 著, 上原裕美子 訳（原書房, 2013）【385.9】	握手は信頼や善意を示すあいさつの一つですが、国によって好まれる握手の仕方は様々です。固い握手、短い握手、片手の握手、両手の握手など信仰や地域によって異なります。
6	ヒトはなぜ拍手をするのか: 動物行動学から見た人間(新潮選書) 小林朋道 著（新潮社, 2010）【481.7】	友好や親和の気持ちを伝えるためにヒトが拍手するのはなぜでしょう。動物行動学から推測します。

▶ 手は作る

7	ヒトの親指はエライ!: ふしぎ・おもしろ・科学入門 山本省三 文, 喜多村武 絵, 遠藤秀紀 監修（講談社, 2011）【491.1】	ヒトは直立し二本足で歩くようになったことによって自由になった前足を手として使えるようになりました。よく動く親指のおかげでヒトは握るという行為を得、モノを作りだしています。そして作るという行為は脳を発達させヒトを進化させました。
---	--	---

▶ 右手と左手

8	左対右きき手大研究(Dojin選書; 18) 八田武志 著（化学同人, 2008）【491.3】	人間の大半が右ききだと言われています。なぜ右ききが多いのでしょうか？他にもきき手はいつ決まるのか、動物にもきき手はあるのかなどの疑問にせまります。
9	マルガレーテ・シュタイフ物語: テディベア、それは永遠の友だち(ポプラ社ノンフィクション; 6) 礪みゆき 著（ポプラ社, 2011）【759】	テディベアで有名なシュタイフ社を創設したマルガレーテは幼少期の病により右手と両足が不自由になってしまいました。しかしマルガレーテはまひのある右手を上手に使って仕事に取組み、世界中で愛されるぬいぐるみを次々に届けました。
10	ダ・ヴィンチ: 時代を先取りした左手(天才!?科学者シリーズ; 8) ルカ・ノヴェッリ 文・絵, 関口英子 訳, 滝川洋二 日本語版監修（岩崎書店, 2009）【702.3】	画家、建築家、技術者、科学者、発明家として当時から有名であったレオナルド・ダ・ヴィンチ。常に新しいことに挑戦し、時代を先取りしたアイデアをいくつも考案しました。それらはダ・ヴィンチの左手から生まれたのです。

過去の展示の資料リストは、当館HP上の「ウェルカム展示」に掲載しています。（<https://www.kodomo.go.jp/use/room/teens/exh.html>）